

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)
(児童発達支援)

公表:平成31年 3月29日

事業所名:こども発達事業所 あおぞら

保護者数等(児童数)14

回収数 10

割合71%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	1		1	遊ぶ部屋(勉強)が狭いと思う。	活動の内容や利用者の状況を考慮しながら屋外や他事業所の施設を利用しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1				国の指定基準に沿った職員配置を行っています。またスタッフは有資格者(社会福祉士、保育士)を配置し丁寧な療育を提供できるよう努めてまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1		2	本人は環境に慣れているよう。バリアフリーはどうかと思う。	ロッカーや靴箱、スケジュールボードなど個別で色分けし視覚的に分かりやすい環境を整えています。入り口に段差がある為歩行の不安定な子どもさんに対しては手をつないで誘導するよう配慮しています。その他、生活場面で踏み台を使用したり子どもさんの状況に合わせて対応しております。必要なお知らせは文書やお電話、掲示で行っています。
	④	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境となっているか。また、子どもの活動に合わせた空間となっているか	9	1				定期的に整頓、清掃を行い、危険箇所の補修、改善に取り組んでいます。また、感染症対策についてはマニュアルを作成し適切な対応ができるよう努めています。
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で児童発達支援計画が作成されているか	8	1		1	細かく配慮してもらっている。	ご家族や子どもさんとのコミュニケーションを大切に、子どもさんの実態、ニーズを把握するようにしています。また、面談を通して得られたニーズや課題を分析し児童発達支援計画の作成を行っています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	8	1		1		ご家族と一緒に必要な支援を考えその支援目標における達成度、支援の適正について面談を実施し定期的に確認を行っています。ガイドラインを意識した内容という視点については十分でない部分もありますので全スタッフで理解を深めガイドラインの視点を取り入れつつ適切な支援内容を設定できるよう努めます
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10					具体的目標を日々の支援のねらいにおとし、スモールステップで支援を行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	2				個別のスケジュールでは、子どもさんの実態に応じ運動や学習、遊び等バランスのとれた活動プログラムを設定しています。集団活動では、年齢や発達段階に応じたプログラムを盛り込むよう心がけていますが、より子どもさんが主体的に楽しい時間を過ごせるよう工夫していきたいと思います。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3		4	保育園に通っているので必要ないと思う。	殆どの子どもさんが保育所等に通園されており現在のところ交流の機会は設けていませんが、中学生や高校生のボランティア等あれば受け入れていく考えです。
保護者 への 説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	1				ご利用前の面談、契約時に重要事項等の説明を行っておりますが、ご質問、ご不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。改めてご説明させていただきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9	1				ガイドラインを示すことはしていませんが、支援内容はご家族に説明をし同意を得ております。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	5	3		2		家庭で取り組みやすい方法を保護者の方と一緒に考え提供しています。今後、ペアレント・トレーニングに関する情報提供を行っていきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	1				連絡帳やお電話、面談等を通して子どもさんの体調や食事の状況、活動内容についてお伝えさせて頂いています。場合によっては写真など視覚的情報を交えてお伝えしています。
	⑭	定期的に保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1				定期的に面談を実施しご家族のニーズやご家庭での対応で困っていること等のご相談に応じています。ご要望があればご自宅に伺いご家庭での子どもさんの生活状況を観察、一緒に対応策を考えています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	2	3	そういう会自体がない。また、必要もないと思う。	現在、保護者会等はございませんが年長児さんを対象とした親子遠足は保護者の方同士の触れ合いも目的としています。交流の場をご希望される保護者様もいらっしゃると思いますので今後、情報交換や悩みの共有などの場作りを考えていきたいと思います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	1				苦情受付担当者や解決責任者、第三者委員等の体制を整備し迅速に対応できるようにしています。また、ご相談いただいた苦情、要望等の内容を職員間で共有し改善に努めています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通のための配慮がなされているか	9	1				子どもさん達とコミュニケーションを図る際には写真や絵カードの使用、選択肢の提供、短い言葉で具体的に伝える等しながら意思確認するよう留意しています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3	2	1	3 未回答 1	自己評価の結果という部分がよくわからない。	個別での療育を中心に行っているため、季節のイベントや外出時等の様子は写真等でお一人おひとりにお渡しさせていただいています。全体へのお知らせは必要に応じ文書を発行しております。ガイドラインにつきましては、支援の質の向上と改善に向けた取り組みが事業所に求められており、今年度より「事業所における自己評価結果」と「保護者等からの事業所評価の集計結果」をおおむね1年に1回以上公表していくことが義務付けられました。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	7	1		2	内部の者でない のでわからない。	個人が特定できる名前などが記載してある物の取扱いには保管等も含め注意をしています。
非常時 等の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	2		4	現在、そのような訓練の話聞いていないのでわからない。	非常災害計画などのマニュアルを策定していますがご家族への周知が十分に実施できておらず申し訳ございません。非常災害時の対応につきましてはご契約時に詳しくお伝えしたり保護者の方にわかりやすいよう掲示をするなど工夫していきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	2		6	現在、そのような訓練の話聞いていないのでわからない。	現在、年に2回避難訓練を実施(火災)しています。(洪水時→次年度より)その他の災害時のマニュアル策定、訓練も取り入れていく考えです。
満足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1			・保育園より楽しみにしている。 ・とても楽しみにしている。	楽しく通所していただけるよう、安全で過ごしやすい環境作りをすると共に楽しめる活動内容を立案し実施していきたいと思っております。ご心配な点などございましたら、いつでもご相談ください。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	10				大満足している	ご利用にご満足していただけるよう、より良い療育の提供に努めておりますが、行き届かないところもあると思っております。皆様からのご意見を参考に子どもさんの成長、発達につながる支援について一緒に考えていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します。